

令和3年7月12日

杉並区立査掛小学校運営協議会だより

令和3年度 No.2 令和3年6月29日

杉並区立査掛小学校運営協議会
会長 近藤 真司

令和3年度第2回 査掛小学校運営協議会報告

*緊急事態宣言発出に伴い、5月の運営協議会は中止・6月の運営協議会は延期しての開催になりました

① 学校の様子を伺いました

緊急事態宣言下ではありますが、区のガイドラインに沿って、校外活動や体力調査など行えています。

6年生の社会科見学は、国会見学の予定が不信任決議案提出の影響で前日にプログラムを変更し、皇居見学になったほか、科学技術館の見学は査掛小貸し切り状態で有意義な体験になりました。

6月26日(土)には昨年度行えなかった授業参観を分散方式・低学年限定ながら実施しました。2学期以降の全面実施につなげていきたいです。

② 校長から9月のパラリンピック観戦について諮問がありました

教育課程内活動として予定されているパラリンピック観戦について、時期的に熱中症が心配されることや、公共交通機関しか使えないことなどから懸念事項の方が多く、近隣校の辞退検討の情報もあるので、慎重に考えている旨の諮問がありました。運営協議会としては、承認した教育課程の一環ではありますが、やはり児童の健康・安全が第一と考えますので、鈴木校長の慎重な対応を支持いたしました。

尚、委員からは楽しみにしていた児童のケアについても意見があり、学校の中でオリパラを楽しめる企画を検討しているとの回答を頂きました。

③ 査掛小運営協議会の在り方について検討しました

1月に新しい委員が着任し、ちょうど活動について改めて検討する時期です。

ひと月お休みになった時間を使って各自情報収集・発信・活動についての意見をまとめて持ち寄り、できる事・できない事・してみたい事の精査を行いました。

この件は継続審議とし、次回の会議で検討の上、皆様にお知らせできればと思っています。

次回開催予定 7月13日(火) 17:00～ 開放用会議室

*運営協議会は公開です。傍聴希望の方は副校長先生までお申し出ください。